

5 年生

始めの方は、新聞を切ってはったり説明を書いたりして、「新聞を作るのはけっこう楽しいな」と思っていたけど、俳句を作ったり題名を考えたりするのが大変だったし、時間が決まっていたので、「新聞を作る人は、楽しいこともあるけど大変なことの人が多いんだな」と思いました。今日したことを生かして、勉強のまとめなどをきちんとできるようにしていきたいです。

自分たちで新聞を作ってみました。はやぶさ2の話や地震の話など、めったに起こらないことをまとめました。新聞の名前は「キセキ新聞」にしました。10分ぐらい新聞を書く時間が延長されたので、その分良い新聞になりました。新聞の読み方が分かって読みやすくなったし、良い新聞ができてうれしかったです。

新聞学習をして楽しかったのは、記事を選ぶことです。みんなに見てほしい記事をトップにしました。でも、感想を書いたり俳句を作ったりするのがむずかしくて時間がかかりました。絵も、もっとうまくなりたいです。新聞作りは時間がかかったけど、とても楽しかったです。

新聞を作るとき、トップをどの記事にするかということや題名を決めたりすることがとてもむずかしかったです。トップは、新聞を読む人にとってすごいことや、めったにないことをのせないといけないことが分かりました。時間内に作ることもむずかしかったです。新聞を作る人は、毎日大変だと思いました。

新聞を作るとき、まずトップの記事をみんなで話し合って決めました。トップを目立たせるために、カタを小さくしたりして工夫しました。まわりの絵に時間をかけてすぎて、大事なことをあとにしまったので、また新聞を作るときは気をつけたいです。

新聞には、工夫がたくさんあることが分かりました。自分が伝えたいこと、記事の中で目立たせたいものをトップにのせることを学びました。題名を考えるのもむずかしかったです。でも、3人で協力して作ることができました。

6年生

新聞を作るとき、最初は「どうやって作るん？」と思ったけど、説明してもらって、そういうことかと納得しました。ぼくは、マリンワールドのトドの記事を切り抜いて作りました。三好さんは、マザーテレサや笹野さん、江口のりこさんに会っていたので、新聞記者の仕事にも少し興味を持ちました。

ぼくは新聞作りで、写真の位置などいろいろ考えることができました。いい新聞ができてよかったです。新聞の作り手のことも考えることができたので、新聞をもっと楽しんで読みたいです。

新聞作りで、トップやカタ、ヘソという言葉が知らなかったの、それがどこの部分かを知ることができてよかったです。三好さんは、いろいろな有名人に会って取材をされているので、とてもすごいと思いました。

新聞作りで、俳句を作るのが難しかったけど、5年生を見ると、俳句で新聞記事のことがよくわかったのですごいなと思いました。記事の配置や新聞の名前を考えるのも大変で時間がかかったけど、カラフルで見やすくなったので、また作ってみたいなと思いました。

友達といっしょに新聞作りをしました。新聞記事についての感想を、みんなじょうずに書いていました。みんな、すぐに感想を考えて書いていてすごいと思ったし、俳句も上手でした。新聞の題名も、どの班も記事の内容に合わせていいと思いました。新聞を作るのは大変だったけど、楽しかったです。

新聞作りには制限時間があって、完成させるのがぎりぎりであせりました。新聞社の人たちも、しめ切りが近づいているときにはこんな風なのかなと思いました。